

1 箱の形について、確かめましょう。
 ()にあてはまる言葉を書きましょう。

長方形だけや長方形と()で囲まれた箱の
 形を()といいます。

正方形だけで囲まれた形を()といいます。

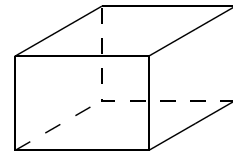
直方体、立方体について、下の表にまとめましょう。

	面の数	辺の数	頂点の数
直方体			
立方体			

新しい言葉もたくさん出てくるので、一つ一つ確かめましょう。



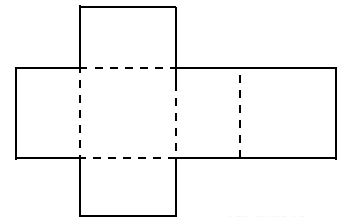
下の図のように、直方体や立方体などの全体がわかるようにかいた図を「見取り図」といったね。



- 2 直方体の持ちょうを確かめましょう。
- ・面の数() ・辺の数()
 - ・頂点の数() ・合同な面()つずつ()組
 - ・長さの等しい辺()つずつ()組



下の図のように、直方体や立方体などを切り開いて平面の上に広げた図を「展開図」といったね。



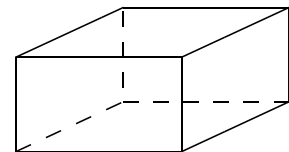
3 直方体の面と辺の^{すいろく}関係はどうなっているでしょうか。
 ()に「垂直」か「平行」を書きましょう。
 となり合った面は、()です。

向かい合った面は、()です。

となり合った辺は、()です。

向かい合った辺は、()です。

下の直方体の見取り図から考えてみよう。



1 箱の形について、確かめましょう。
 ()にあてはまる言葉を書きましょう。

長方形だけや長方形と(正方形)で囲まれた箱の
 形を (直方体) といいます。

正方形だけで囲まれた形を(立方体)といいます。

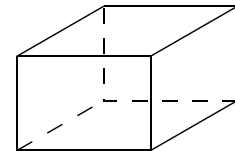
直方体,立方体について,下の表にまとめましょう。

	面の数	辺の数	頂点の数
直方体	6	12	8
立方体	6	12	8

新しい言葉もたくさん出てくるので、一つ一つ確かめましょう。



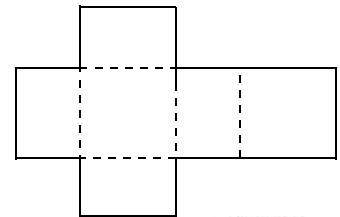
下の図のように、直方体や立方体などの全体がわかるようにかいた図を「見取り図」といったね。



- 2 直方体の持ちょうを確かめましょう。
- ・面の数(6) ・辺の数(12)
 - ・頂点の数(8) ・合同な面(2)つずつ(3)組
 - ・長さの等しい辺(4)つずつ(3)組



下の図のように、直方体や立方体などを切り開いて平面の上へ広げた図を「展開図」といったね。



3 直方体の面と辺の関係はどうなっているでしょうか。
 ()に「垂直」か「平行」を書きましょう。
 となり合った面は、(垂直)です。

向かい合った面は、(平行)です。

となり合った辺は、(垂直)です。

向かい合った辺は、(平行)です。

下の直方体の見取り図から考えてみよう。

